

(案)

平成29年2月23日

柏市長 秋山浩保様

柏市廃棄物処理清掃審議会
会長 山中一男

柏市一般廃棄物処理基本計画の改訂について（答申）

平成28年7月19日付け柏環廃第108号で諮問のあった柏市一般廃棄物処理基本計画の改訂について、本審議会では慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

記

今回の改訂は、循環型社会への転換を推進していく廃棄物行政の基本姿勢として妥当であるが、計画策定に当たっては、次の点に留意されたい。

1 循環型社会への転換の推進

次世代に豊かな環境を承継するために、行政、市民、町会・自治会・NPO団体、事業者等が協働し、ごみ量削減を目指し、かつ、ごみ処理体制に関するリスクを軽減しようとする取組みに努め、より一層の循環型社会への転換を推進すること。

2 計画の随時進行管理

目標の達成と循環型社会の実現に向けて、市の総合計画ほか、関連する諸計画と連携し、効果的な施策を展開すること。施策の実効性・継続性を高めるため、随時進行を管理し、着実に実施すること。

3 計画の随時見直し

基本理念の背景となっている人口減少、少子高齢化の進展や安全安心に関する意識の高まりといった社会的要因は、柏市のみならず多くの自治体において共通の課題である。また、廃棄物行政の動向や社会経済情勢に大きな変化があった場合は、基本計画についても随時見直しを行うこと。